

チョコレート

社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」



株式会社ロッテ
2025年8月6日（水）

ビックリマン史上初！47都道府県別シールの新商品！

集める楽しさ×ご当地の魅力が融合

～悪魔VS天使 40周年記念商品ファイナル～

「ご当地ビックリマンチョコ＜東日本編＞」「ご当地ビックリマンチョコ＜西日本編＞」

9月2日（火）より東西エリアにて先行発売

株式会社ロッテ（東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：中島英樹、以下ロッテ）は、2025年9月2日（火）に、「ご当地ビックリマンチョコ＜東日本編＞」と「ご当地ビックリマンチョコ＜西日本編＞」を東西エリアにて先行で2品同時発売いたします。80年代後半に社会現象を巻き起こした悪魔VS天使シリーズの40周年記念商品のファイナルとなる本商品は、ビックリマン史上初となる「ご当地」をテーマに、47都道府県別のビックリマンキャラクターのシールがお楽しみいただけます。“集める楽しさ”と“地域の魅力”が融合した、これまでにない新しいビックリマン体験を、ぜひお楽しみください！

ご当地ビックリマンチョコ＜東日本編＞



ご当地ビックリマンチョコ＜西日本編＞



※シールのテーマとなる地域

※シールのテーマとなる地域

1 北海道	6 山形県	11 埼玉県	16 富山県	21 岐阜県
2 青森県	7 福島県	12 千葉県	17 石川県	22 静岡県
3 岩手県	8 茨城県	13 東京都	18 福井県	23 愛知県
4 宮城県	9 栃木県	14 神奈川県	19 山梨県	24 三重県
5 秋田県	10 群馬県	15 新潟県	20 長野県	25 シークレット

1 滋賀県	6 和歌山県	11 山口県	16 福岡県	21 宮崎県
2 京都府	7 鳥取県	12 徳島県	17 佐賀県	22 鹿児島県
3 大阪府	8 島根県	13 香川県	18 長崎県	23 沖縄県
4 兵庫県	9 岡山県	14 愛媛県	19 熊本県	24 シークレット
5 奈良県	10 広島県	15 高知県	20 大分県	25 シークレット

ご当地の魅力がたっぷり詰まったビックリマンシール 全50種類※

※＜東日本編＞＜西日本編＞各25種



【愛知県】
名古屋城のシンボル
「シャチホコ」×「ヘラクライスト」

【青森県】
にんにく生産量日本一の青森県
にぴったりの「ニンニク満助」

【高知県】
「聖フェニックス」が坂本龍馬風
に！

【滋賀県】
「琵琶湖」のイメージにぴったり
な「オアシス天如」



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

●商品特長

- 悪魔VS天使シリーズ40周年を迎えたビックリマンチョコのアニバーサリー企画！
- 47都道府県をモチーフにしたキラキラシールがランダムに1枚封入されています。
- 景品シールは各25種。
- 品質は、サクサク食感のウエハースチョコ。

●商品名	ご当地ビックリマンチョコ ＜東日本編＞	ご当地ビックリマンチョコ ＜西日本編＞
●発売日	2025年9月2日(火)	
●発売地区	東日本先行 (北海道・東北・首都圏・ 関東信越・中部)	西日本先行 (近畿・中四国・九州)
●内容量	1枚入	
●価格	オープン価格 ※想定小売価格 140円前後(税込)	

●企画背景・開発担当者コメント 株式会社ロッテ マーケティング本部 小田 克久

2025年は「悪魔VS天使シリーズ」40周年の節目の年なので、これまで支えてくださったファンの皆さまはもちろん、ビックリマンを知らない若い世代の方にも楽しんでいただき、世代を超えたコミュニケーションが生まれるきっかけづくりがしたいと考えました。

今回「ご当地」をテーマにしたのは、2022年より実施している「**ビックリマン地方創生プロジェクト**」の活動を通じて、親子連れなど幅広い世代の方が、各地を訪れて楽しんでいる様子を目にし、ビックリマンには地域を盛り上げる力があると実感したこと。さらに、ビックリマンの価値である集めたくなるワクワク感と、日本全国の地域の魅力を掛け合わせることで新しい体験をビックリマンを通じて提供できると考えたからです。

本商品には、「ビックリマン地方創生プロジェクト」での盛り上がりを全国に波及させ、日本中を元気にしたい！という思いを込めています。

シールのデザインは、各都道府県の個性が際立つよう、キャラクターやテーマカラーの選定をし、一部には地域らしいモチーフも取り入れました。一枚一枚からその都道府県「らしさ」を見つけて、まわりの方々と一緒に楽しんでいただきたいと思います！

●「ビックリマン地方創生プロジェクト」の活動について

ビックリマンブランドを通してその土地の魅力を発信し、地方から日本を元気にするプロジェクトとして2022年からスタートし、現在第6弾となる「ビックリマン×MUSASHI個展 聖魔アートの世界」(<https://www.lotte.co.jp/info/news/pdf/20250604105812.pdf>)を実施中です。

社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」



●ビックリマンチョコ＜悪魔VS天使シリーズ＞は2025年で40周年

1977年に発売され、「人を驚かせ、ビックリさせる」というコンセプトのもと生まれたビックリマン。当時から、おまけのシールが封入されており、発売当初は「どっきりシール」と呼ばれる「電気コンセント」や「こぼれたインキ」など、子どものいたずら心をくすぐるような写実的なイラストのシールでした。ビックリマンが大ヒット商品となるきっかけとなったのが、1985年に発売された「悪魔VS天使シリーズ」です。スーパーゼウスをはじめとするキャラクターがデザインされ、ストーリー性を持たせたりヘッドシールを入れたりしたことで収集意欲を刺激。ピーク時には年間約4億個を販売し、アニメ化・マンガ連載などで一大ブームを築きました。2025年は1985年の発売から40周年の記念イヤーとなります。



悪魔VS天使シリーズ
1985年発売当初のパッケージ



©ロッテ/ビックリマンプロジェクト